

# ヤマヒハツ

科名 トウダイクサ

別名

学名 *Antidesma japonicum*



区分 木本類

分布 本州 (和歌山県)、四国、九州、沖縄、台湾

葉の形 被針形、さかさ被針形

葉の縁 全縁

葉の先 鋭尖形

葉の種類 単葉

葉の付方 互生

葉の基部 くさび形

実の種類 核果

花・萼色 緑色や目立たない色

山地の明るい場所に生育する常緑の低木です。枝は良く分かれて細く、若い枝には短い毛が生えるものもあります。葉は薄い革質、長さは6-10 cm、幅2-4 cmです。花は葉腋または枝先から細長い総状花序のように咲きます。実は核果で葉腋や枝の先端に集まって、ゆがんだ楕円形をしており、径3-6 mm、黒く熟し食べられます。雌雄異株。